



今できること
プロジェクト

2019年度

参加者
募集

2

海を望むにぎわいの中心で互いに手を取り合う未来のために。

女川駅から海に向かうレンガ道のプロムナードに沿って、おしゃれな店舗がいくつも軒を連ねる「シーパルピア女川」。

この港町がにぎわいの拠点となり、観光や催しなどに集まる盛んな人の流れを生み出してきました。

そんな復興への機運が高まるとともに、住まいの環境整備も着実に進みました。新しい居住エリアが町の中心地から離れてしまう状況も見受けられます。

今できることプロジェクトは、女川の町づくりによって生まれた活気と未来への期待を町内外の方々に感じてもらいながら、地域コミュニティの結びつきを再確認する機会づくりを目指します。

港町を中心に復興が進む女川の「今」。

新しい女川の町づくりに注力してきたキーマンの1人である女川町観光協会会长の阿部喜英さん。地域の産業振興や雇用促進などを目標に掲げながら、「町外から人を呼び込むのに、観光や買い物を楽しんでくれる環境を整えることが大切だと考え、若い世代が中心となって魅力ある町づくりを推し進めてきました。そんな思いに同調する多くの人たちが今、中心市街地を力強く支えています」と、シーパルピア女川の躍進の理由について教えてくれました。そして、女川町社会福祉協議会の矢竹拓さんは、被災住民の見回り活動を振り返りながら「壁の薄い仮設住宅の住み心地は不便なことばかりでしたが、近隣との濃密な関係性を育むきっかけとなっていました。住み替えが進む今、新しい環境に寂しさを感じる人も少なくなったようです。シーパルピア女川の盛況も、中心部から離れるほど受け取り方に温度差があるように感じます。そんな住民の方々にも中心部に足を運ぶ機会を増やしてもらい、新しい街並みに誇りを感じてもらいたいですね」と切望していました。



女川町観光協会 会長
阿部 喜英さん



社会福祉法人
女川町社会福祉協議会
事務局 主事 地域福祉係
ボランティアセンター担当
矢竹 拓さん



女川町教育委員会
生涯学習課
社会教育指導員
加納 純一郎さん

地域への誇りと愛情を言葉につづって歌に。

大きな変化の中でかつての街並みの記憶が薄れつつあるなか、懐かしい思い出を呼び起こすイベントが行われました。2015年4月と17年5月の2回、石巻市の岡田劇場の協力を得て、昭和30年代の女川町で撮影を行った古い映画作品の上映会を実施。スクリーンに映し出されたのは、クジラやカツオ漁で大いに潤う魚市場や商店街のにぎわいでした。女川町教育委員会生涯学習課の加納純一郎さんは、「年配の方はみんな、当時の盛況を思い出して喜んでいました。エキストラとして協力した人も多く、私の妻も出演していたそうです。この映画の上映会は、古き良き時代の思い出に浸るだけでなく、若い世代の人たちと女川の昔と今を語り合うきっかけにもなったようです」と振り返ります。

本プロジェクトは、3回目となる女川町民を対象にした懐かしの映画上映会を企画。そして、町外の参加者と一緒に地域の素晴らしさを再発見しながら、女川の未来を描くオリジナルソングを作成する取り組みにチャレンジします。

①懐かしい女川に会える映画鑑賞会

上映作品 あの波の果てまで 完結編 (1961年製作／104分)

◎監督／八木美津雄 ◎原作／大林清 ◎出演／岩下志麻・津川雅彦ほか

大林清が脚本を手掛けた人気テレビドラマの映画化3部作の完結編。岩下志麻さんと津川雅彦によるラブストーリーで、当時、漁業で大いににぎわっていた女川町内が撮影の舞台となっています。たくさんの町民の皆さんもエキストラで出演しています。

●開催日／11月16日(土) ●時間／開場10:40、上映11:00 ●定員／250人 ●参加無料
●会場／女川町生涯学習センターホール(女川浜字女川178番地 KK-8街区1画地)

女川町にお住まいの方
限定のイベントです



私たちも、復興のために「今できること」をともに考え、このプロジェクトを推進していきます。

IHI／アヴィエスホーム／アサヒビール 東北統括本部／岩手日日新聞社／エイチ・アイ・エス／NTTデータ東北／キリンビール 仙台支店／ケーズデンキグループ デンコードー／劇団四季／光輝ビルテクノス／神戸製鋼所 サッポロビール 東北本部／サンセイランディック 仙台支店／サントリー酒類 東北支社／JT 東北支社／JTB 仙台支店／住友不動産 東北支店／生命保険協会 宮城県協会／ソフトバンク／大和証券 仙台支店 DICグラフィックス／伝承千年的宿 佐勘／東伸環境／日本製紙／日本製紙クレシア／野村不動産 仙台支店／東日本油化工業／日立システムズ／平松剛法律事務所／富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ 三井不動産 東北支店／三菱地所グループ／宮城県建設業協会／宮城県自動車整備振興会／宮城県法人会連合会／みやぎ生活協同組合／明治安田生命 仙台支社／リコージャパン 宮城支社／河北新報社（順不同）
◎後援／宮城県、仙台市、石巻市、名取市、亘理町、女川町、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、名取市教育委員会 [お問い合わせ]今できることプロジェクト事務局(河北新報社営業部) tel 022-211-1318

皆さんの支援情報や参加しているプロジェクト、感じていることを「今できることプロジェクト」特設HPにお寄せください。

www.kahoku.co.jp/imadeki/

河北 今できること

検索



facebookページもあります。

